

百歳をお祝いし祝品を贈呈

令和3年度中に百歳を迎える方のご自宅を訪問し、内閣総理大臣から百歳のお祝い状と銀杯、町から祝品を贈呈し、ご長寿をお祝いしました。

なお、今年度は、町内で14人の方が百歳を迎えました。

みなさん、百歳おめでとございます。



伊藤 信さん(小田部)

卓球男子シングルス・ダブルスともに全国大会出場へ

南雲流石さん(横芝中2年)は、8月に市川市で行われた全日本卓球選手権大会(カデットの部)千葉県予選会に出場し、14歳以下男子シングルスで優勝、ダブルスで準優勝しました。愛知県で開催される全国大会での活躍が期待されます。



南雲 流石さん

人権擁護委員に2人の方が任命されました

10月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員として、關範雄さん(釜崎)が再任され、伊藤美佐子さん(橋場)が新たに任命されました。

現在、町には7人の人権擁護委員が法務大臣から委嘱を受け、多様化する人権問題に対する身近な相談や人権に関する啓発活動を行っています。



關 範雄さん



伊藤 美佐子さん

学校給食用に新米の寄附をいただきました

新品種「粒すけ」

9月30日、ちばみどり農業協同組合から、学校給食用として水稻新品種「粒すけ」310キロの寄附が寄せられました。

この「粒すけ」は、千葉県が13年かけて開発した新品種のお米です。茎が短いので長雨や強風でも倒れにくく、多くの収穫量が見込め、大粒で食感が良いことが特徴です。

10月5日と7日の学校給食に提供され、美味しくいただきました。



町内産「コシヒカリ」

9月10日、町農業振興会営農集団部会から、新米の町内産コシヒカリ4.5俵が寄付されました。

新米は9月17日の学校給食で炊かれ、児童や生徒が味わいました。

農業後継者が少なくなっており、お米の消費が減るなど、お米作りも大変になっています。新米を食べた子ども達から、将来、農業の担い手が誕生することを部会の皆さん方も楽しみにしています。

